



まち協通信 あすなろ



会長 秋田 宏司 / (文責)事務局 石橋信幸
事務局 のぞみが丘か生楽館 TEL/FAX: 75-6607

令和2年度 総会（書面）を開催しました!!

令和2年度の総会（例年5月開催）は、新型コロナウイルス感染症の影響により書面表決による議決に変更し、開催することにしました。

そこで、幹事及び代議員（総数181名）に総会議案書を配布し、各議案に対して賛否を表決していただきました。

その結果、過半数を上回る142名の方から表決書の提出を受けたため、協議会規約第24条（2）により総会が成立しました。

また、第1号議案から第6号議案については、協議会規約第24条（3）により賛成多数をもっていずれも承認、可決しました。



役員による開封集計

◇表決結果

議案	賛成	反対	無効
第1号議案：令和元年度事業計画	141	0	1
第2号議案：令和元年度決算報告及び会計監査報告	140	1	1
第3号議案：規約の改正	141	0	1
第4号議案：令和2年度役員等の改選	141	0	1
第5号議案：令和2年度事業計画	137	4	1
第6号議案：令和2年度予算	139	2	1



第1回役員会を開催しました!!

令和2年6月20日、秋田会長のもと今年度初めての役員会を十分なコロナ対策を講じて実施しました。

議題は総会の結果、意見・要望事項に関する情報の共有や今年度事業計画の見直し等を議論しました。



新会長着任の挨拶

～ビジョンを明確に!～



会長 秋田宏司



まち協発足当初より地域ボランティアとして副会長を7年間従事してまいりました。

今般令和2年新会長の命を受け就任することになりましたが微力非才の身でこの大役が務まるか不安であります。しかし、命を受けた以上はまち協運営リーダーとして粉骨砕身一層の努力を致しますので、地域全員の皆様、まち協理事、幹事、代議員の方々のご支援、ご鞭撻を賜ります様お願い申し上げます。なお、前会長大淵様にはまち協スタートより運営・育成活動に助長奨励して頂き難局テーマ時は試行錯誤道筋を明確にリードして下さったことは大変勉強になりました。まち協大方針は一部踏襲し時代によって改革が必要であれば積極的に前意見を参考に推し進めたいと考えます。紙面をもってありますが、長い間ご指導頂き理事一同感謝申し上げます次第です。

平成25年小郡市の中で先進的にまち協をスタートして7年経過。区民の皆様の安心安全を基本理念として取り組みを進めてまいりました。あすみ区を新会員に迎え世帯数3211軒、人口数9478人（令和2年5月1日調）、4行政区の中で各々行事を実施していましたが大きな行事を地域を取り除いて多様な人々を取り込み、各地域の特性を活かしたまちづくりを特化する。更に地域の現状を踏まえ特性や課題を抽出し互いに、自助・共助・公助を組み合わせ目指すビジョンを明確化する様に致します。



新理事の紹介 ～よろしくお願ひします～



山田徳重（理事）

4月に希みが丘区長を拝命し、のぞみが丘まち協の理事となりました。まち協活動の更なる充実・発展に寄与するため、希みが丘区も積極的に連携・協力していきます。



蓑田和雄（健康福祉部会長）

美鈴が丘の蓑田です。まち協の活動を通じて地域の活性化に取り組みたいと思います。よろしくお願ひ致します。



岡田哲（理事）

あすみ区長の岡田と申します。今年度よりあすみ区もまちづくり協議会への加入を機に、より一体感のあるまちづくりを目指してまいりますので、よろしくお願ひいたします。



酒井昭弘（スポーツ部会長）

スポーツ部会長になりました。美鈴が丘4丁目の酒井と申します。いろいろな企画に皆さんの参加をお待ちしております。



退任会長の挨拶

～更なる発展を～



前会長 大淵泰範



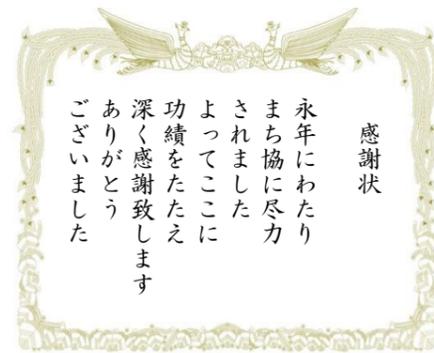
8年前にまち協準備会が発足して、その会長に就任してから4期8年の任期を終えることになりました。

まち協の運動は、「自助・共助・公助」の基本理念に基づき、自分達のまち協の懸案は、自分達の手で解決しようという分かりやすいスローガンのもとにスタートいたしました。

おりしも運行が始まって間なしの自治会バスはこの理念にび

ったり合っている事業でありましたので、『自治会バス部会』として、わがまち協のシンボル部会と位置付けることにいたしました。自助はボランティア運転手、共助は運行経費の一部を両区の区費で負担、そして公助は車両の提供と経費を小郡市が負担するという、これからのまちづくりに必要な要素が揃っておりました。当時私は、希みが丘区長も最終の任期中でありましたので、図らずも兼任することになりましたが、行政の、まち協の組織立ち上げの一つの狙いが「区長制」の改革ということでありましたので、私としては利益相反という場面にしばしば遭遇することもあり、悩ましいやり取りを行政側と行っていた時期もありました。これも8年の歳月を経て、まち協と自治会の協力関係が、際立って良好なものになって来ていると喜んでおります。そして忘れてはならないのは、のぞみが丘小学校との関係強化と言う事であります。まち協の運営の拠点としての「生楽館」は県下でも珍しい学社協用のコミュニティセンターですが、これは地域住民が支える小学校であり、はたまた学校がまち協のイベントを支えた側面は特筆すべきものがあります。

最後に、まち協が主催共催するイベントも年を追うごとに盛んになり、これらの事業に関わってご協力を頂いた役員の皆様には、言い尽くせぬ心からの感謝を申し上げ退任の挨拶といたします。



退任理事の挨拶

～お世話になりました～



平島正治（副会長）

のぞみまち協開設以来、副会長という職務を遂行してきましたが、本年で辞任することとなりました。

5年間という長い間本当にお世話になり、ありがとうございました。

今後ものぞみまち協の益々の発展を心からお祈りいたします。



中間敏久（副会長）

令和元年度を持ちましてのぞみまち協の役員を退くことになりました。

今までお世話になり、有難うございました。まち協の活動を通して、地域の皆様がより一層、暮らし易くなるよう願っています。



白倉恵美（理事）

まち協の役員として活動させていただいたこと、特に「まち協」の運営、コミュニティ活動について多々学ばせて頂き感謝申し上げます。

今後は、微力ながら地域事業等に参画し、活動を通じ地域の絆が深まればと考えております。



宮本英美（健康福祉部会長）

新型コロナウイルスが流行して外出ができない状態が続いています。

少しでも家で出来るラジオ体操をおすすめします。



令和2年度のぞみまち協の主要行事について

例年同様、主要行事を下記の日程で計画しております。しかしながら、新型コロナウイルスの今後の状況によっては、実施できない場合がありますので、あらかじめご承知ください。なお、中止が決定した場合は速やかにご案内いたします。

10月～12月 自分サポートプロジェクト 10/18(日) 地域文化祭(中止) 11月 ウォークラリー大会 11/29(日) ふれあいスポーツ大会 1/17(日) どんど焼き